

SCHOTT MEMpax[®]

製品特徴

SCHOTT MEMpax[®]は、ファイア・ポリッシュ（火造り）面仕上げで製造したホウケイ酸ガラスです。市場でよく知られている SCHOTT TEMPAX Float[®] と似た化学特性や物理特性を持ちます。

MEMpax[®]は、従来より薄い板厚のラインナップと、優れた表面品質にて、研削や研磨が必要のない薄板ウェハとして供給が可能です。SCHOTT MEMpax[®]は、極薄なホウケイ酸ガラスが必要とされるあらゆる用途に向いています。MEMpax[®]の熱膨張係数は、シリコンに近い陽極接合に最適なガラスです。

SCHOTT MEMpax[®]の持つ、弱い蛍光発光特性、優れた表面品質、平坦性、均質性の組み合わせが、MEMS 及びバイオテクノロジー向けなど、数多くのアプリケーションで可能性を広げます。

低アルカリ含有量により、MEMpax[®]は高品位な絶縁体としての機能を果たします。このため、MEMpax[®]は高温（最大450℃）条件下で非導電性を要求される用途に好適な材料です。

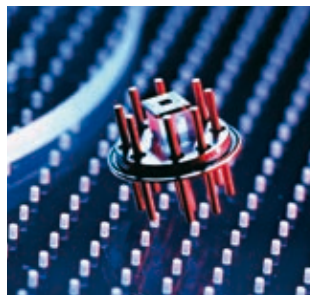
用途

MEMS

- 熱膨張係数がシリコンと同等
- 陽極接合に最適
- ポリッシュ加工が不要な薄板ウェハ
- 耐熱性及び、化学耐性

バイオテクノロジー

- 高透過率
- 多様な板厚
- 弱い蛍光発光特性
- 優れた表面品質



テクニカル・データ

寸法	2、6、8、12インチ ウェハ
表面粗さ Ra	< 0.5 nm
厚さ *	0.1 mm ~ 0.5 mm
標準厚さ *	0.2、0.3、0.4、0.5 mm
透過率 τ_{VD65} (板厚 = 0.5 mm)	92.9%
平均熱線膨張係数 α (20℃ ; 300℃) (静的測定)	$3.3 \cdot 10^{-6} \text{ K}^{-1}$
転移温度 Tg	532℃
誘電定数 ϵ_r (1 MHz 時)	4.8
屈折率 n_D (未処理ガラス)	1.4714
比重 ρ (アニール 40℃/h)	2.22 g/cm ³

* ご要望により他の厚さも可能です



ショット日本株式会社
アドバンスド オプティクス事業部
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-16-3 (9 階)
Phone 03-5366-2491
Fax 03-5366-2481
sn.info@schott.com

www.schott.com/advanced_optics/japanese

SCHOTT
glass made of ideas